

### 施設指定管理者モニタリングチェックシート

施設名	豊明市北部児童館
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指定期間	平成27年 4月 1日 ~ 平成32年 3月 31日
所管課	子育て支援課

区分	項目	前半期(4~9月期)				後半期(10~3月期)					
		指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考		
① 業務の 履行 確認	【施設全般の管理運営に関する業務】										
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		A		A			
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		A		A			
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A		A		A			
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		A		A			
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A		A		A			
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A		A		A			
	【利用者に関する業務】										
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A		A		A		A			
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A									
	【保守点検並びに清掃業務等】										
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A		A		A			
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A		A		A			
	異常、不具合等を見つけた場合、速やかに市に報告しているか	A		A		A		A			
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A		A		A			
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		A		A			
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A		A		A			
	備品は適切に管理しているか	A		A		A		A			
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		A		A			
	【事業の実施に関する業務】										
	指定事業は適切に実施されたか	A		A		A		A			
	自主事業は適切に実施されたか	A		A		A		A			
	【個人情報の取り扱い】										
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A		A		A			
		【①に係る指定管理者の自己評価】 ・職員全員有資格者であり、常に人員体制を整え安心・安全な児童館運営を行っています。 ・職員は積極的に研修に参加し、厚生員としての技術の向上を目指しています。				【①に係る指定管理者の自己評価】 ・職員全員有資格者であり、常に人員体制を整え安心・安全な児童館運営を行っています。 ・防火その設置工事の際は利用者の安全を考慮し、注意喚起や動線の確保を行いました。					
		【①に係る施設所管課の評価】 今年度は4年目になり、安定した管理体制で運営が図られている。施設の屋内外にも十分な整備を実施されている。職員と来館者の信頼関係も十分にとられており来館者数も安定している。				区分評価	A	【①に係る施設所管課の評価】 有資格者の全職員で、日々の親切・丁寧な対応が児童館運営に現れている。屋外の環境も常に気配りをし整備されており、工事の際も利用者の安全に努めている。			
						区分評価	A				

区分	項目	前半期(4~9月期)				後半期(10~3月期)					
		指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考		
【施設の運営状況に関する事項】											
	窓口対応は適切に行われているか	A		A		A		A			
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A		A		A			
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A		A		A			
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		A		A			
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A		A		A			
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A		A		A			
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A		A		A			
【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】											
	アクシデントを運営施設間で共有し、事故発生防止の取組を行っている	A		A		A		A			
	ココセコムを採用し児童の安全を守る体制ができている	A		A		A		A			
	民間独自のサービスを行い、利用者が魅力を感じる施設運営を行っているか	A		A		A		A			
		【②に係る指定管理者の自己評価】 ・来館者対応を積極的に行い関係性を構築しているため、幼児親子の来館者の増加に繋がっていると考えられます。 ・来館者の安全を守るため月に1回、避難訓練、不審者対応訓練、心肺蘇生・AEDの練習に取り組んでいます。				【②に係る指定管理者の自己評価】 ・来館者の安全を守るため月に1回、避難訓練、不審者対応訓練、心肺蘇生・AEDの練習に取り組んでいます。 ・尾三消防本部街の救命センターへの登録も行われ、今後はより一層職員の意識を高めていきます。					
		【②に係る施設所管課の評価】 来館者に寄り添った体制を作り、より良い関係性になっており幼児親子の来館者数も増加し安定している。毎月の各種訓練も積極的に取り組んでおり、来館者の安全にも十分に配慮されている。			区分評価	A	【②に係る施設所管課の評価】 来館者の安全確保のため十分な取り組みをしており、日々の努力が見られる。今後も変わらず現在の態勢を続けていただきたい。			区分評価	A
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	A		A		A		A			
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		A		A			
	経理処理は適正に行われているか	A		A		A		A			
	収入増加のための取組がなされているか										
	管理経費削減に関する取組がなされているか	A		A		A		A			
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		A		A			
		【③に係る指定管理者の自己評価】 特に問題なく推移しています。				【③に係る指定管理者の自己評価】 特に問題なく推移しています。					
		【③に係る施設所管課の評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。			区分評価	A	【③に係る施設所管課の評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。			区分評価	A

【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。